



昭和村

議会だより

第 170 号 令和 4 年 8 月 17 日発行



7 月 31 日 「夏の親子自然体験～川で遊ぼう～」より

発行／昭和村議会
編集／議会だより編集委員会

〒968-0103

福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島652

☎ 0241-57-2198 FAX 0241-57-3044

目 次

- 村政を問う 2～6
- 議案審議の内容 7～9
- 行政調査の報告 10～11
- 議会活動の報告・お知らせ ... 12

村政を問う

一般質問



馬場 栄三 議員

Q 空き家・移住対策について伺う。

問 総合的な世話係（空き家コンシェルジュ）には、どのような効果が期待されるか伺う。

村長 総合的な世話係となる空き家コンシェルジュ、空き家の情報提供、空き家所有者等との連絡調整など、様々な業務を担うことを想定している。期待する効果としては、地域住民、集落や地域、行政が一体となった移住者の受入れ体

制が構築され、移住者が集落や地域に溶け込みやすい雰囲気や状況が作られることにより、地域住民とのよりよいコミュニケーションが図られ、集落や地域の課題解決や地域活性化につながるものと考えている。

問 世話係には、専門知識が必要と考えるが、事前研修等はあるのか。いつ頃から運用を考えているか伺う。

村長 空き家コンシェルジュに必要な知識等を身につけるために、事前のスキルアップ研修を予定している。フォローアップとして、専門講師からの助言を受けられる伴走型の支援体制についても、予定をしている。

産業建設課長 7月上旬に広報紙等で公募を行い、その後審査を受け、選定したいと考えている。決定後、事前研修、スキルアップ研修を行い、知識を身につけた後、事業を開始する。

Q 水田活用の直接支払交付金制度について伺う。

問 当村において水田活用交付金に該当する面積と交付金額について伺う。

村長 本村の令和3年度における水田活用直接支払交付金の実績は、該当面積55万8千5百平方メートル、交付金額1千6百70万円となっている。

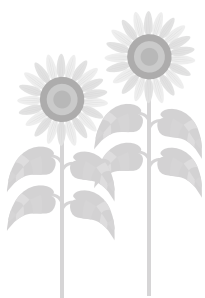
問 なぜ現在の制度が見直されなければならないのか、その理由について伺う。

村長 転換作物の作付が固定化した農地については、水田ではなく畑地として利用していくことが適切とされていることから、各地域において、転換作物が固定化している水田の畑地化を促すとともに、水田機能を有しつつ転換作物を生産する農地については、水稲と転換作物とのブロックラウテーションの構築を検討し、作物間の支援水準のバランス等

を見直す必要があるとの考えから、一般の見直しが行われたものと認識をしている。

問 生産団体に対して何か救済措置等が、国、県、村にはないか伺う。

村長 救済措置については、水田活用直接支払交付金とは別の対応として、畑地化を継続して支援する仕組みや農地を維持する対策等について検討が行われているとの報道があるが、具体的な情報については把握しておらず、今後も情報収集に努めてまいりたい。



村政を問う

一般質問



青木 秀元 議員

Q 豪雪期に村民を救う対策について伺う。

問 令和3年冬の村内における住宅等の雪害の被害状況について伺う。

〔村長〕 大雪で何らかの被害を受けたと見られる家は、調査を行ったところ、専用住宅が20棟、車庫や倉庫、土蔵などの附属家が12棟、そのほか空き家が17棟、確認されている。

問 令和3年度高齢者世帯等除雪支援事業の実績について伺う。

〔保健福祉課長〕 除雪支援事業が307件、除雪機械貸出事業が33件であり、そのうち、高齢者世帯除雪費用助成事業の該当となった世帯は95世帯、延べ件数は177件となっている。
なお、助成額は118万円となっている。

問 令和3年度高齢者世帯援助金事業の実績について伺う。

〔村長〕 令和3年度の高齢者世帯援助金は、問合せはあったが、申請された方はいなかった。

問 母屋以外にも電熱線設置や消雪設備の改修にも対象を拡充しているが、村民の多くは知らなかったと聞く。周知の徹底が不十分でなかったのか、伺う。

〔村長〕 高齢者世帯援助金の周知は、例年4月に広報しようわお知らせ版の、村補助金・助成金一覧を通じて行っている。

しかしながら、掲載した内容が、制度説明

に不十分な点もあり、また年1回の周知となっているので、今後改めて事業の周知を図り、制度をご理解いただくよう努めてまいりたい。

問 昭和村ふるさと定

住化促進条例施行規則第3条第3項、その他、冬期間の高齢者世帯を支援するに当たり

適当と認められる事業とあるが、具体的に示していただきたい。第3項には、屋根ぐしへの電熱線設備設置が、

40万円に対しての2分の1。しかし、地下水利用の消雪設備設置及び改修は30万円の2分の1。そのほか、適当と認められる事業、30万の2分の1とある

ので、具体的に示していただきたい。

〔村長〕 対象となる事業については、軒先通路を確保するための設備や屋根形状の変更などを想定している。

なお、個別・具体的にはその都度、相談をしていただきたい。

問 この事業は拡大して豪雪対策をすべきだと考えるが、見解を伺いたい。

〔村長〕 今後の雪対策については、一事業の充実に解決できるものではないので、総合的に判断をしながら、検討したい。

村政を問う

一般質問



栗城 徳雄 議員

Q 新型コロナウイルス感染症対策について。

問 新型コロナウイルス感染症対策の基本を再度村民に示す必要性について、もう一度徹底されることが重要であると思う。村長の考えを伺う。

村長 現在、県内はもとより全国においても感染者数は減少傾向にあるが、基本的な感染対策の徹底は大事であり、先日のコバシリでも周知したところである。国からは、マスク着用の考え方など、今

後もウィズコロナに向けた対応が示されていくものと考えており、4回目のワクチン接種を進めるとともに、コロナに対する正しい知識の普及に努めてまいりたい。

問 今月（6月）14日に新型コロナウイルス対策の検証で有識者会の報告書案が判明したと報道されている。これによると、地域医療計画の見直しが挙げられてい

る。速やかに見直す必要があると思うが、どうするのか。

保健福祉長 地域医療

計画の見直しについて、計画期間が6年であり、その中間年では必要な見直しを行うための有識者の意見や提言を国が受けながら見直しを行うと思われる。その提言等に基づく正式な通知や連絡については、今後、県を通じて市町村のほうにも伺い知るものと考えている。

Q 地方公務員の副業・兼業について。

問 3月議会では除排雪に特化して提案したが、今も住民が困っている、必要としているものもろの作業につい

て実態を把握しそれに対処できる仕組みづくりが必要である。村長の考えについて伺う。

村長 既存の高齢者世帯除雪支援事業の従事者に村職員が登録できるように対応を図り、公務員兼業の許可制を生かしながら地域社会への貢献活動の一つにつなげてまいりたい、と考えている。

議員からの提案

国土交通省の事業に豪雪地帯安全確保緊急対策交付金という制度がある。地域ぐるみで行う将来を見据えた戦略的な方針の策定と、持続可能な除排雪体制の整備への取組を支援するものである。対象事業は、地域安全克雪方針の策定、体制整備等の安全克雪事業があ

る。地域安全克雪方針策定事業は、村が策定することになるが、これに要する経費の100%以内の補助がある。上限は500万円である。安全克雪事業は、除排雪を担う共助組織を立ち上げ、資機材の購入費も含まれる。高齢者世帯における除排雪の支援のために行う事業など取り組む民間団体に対し村が補助する事業を含むもので、これに要する経費の2分の1が補助である。昭和村を考えてくれたような補助事業があり、村長は、今の現状に目を反らさずに、こういう補助事業を活用した村政を進めるべきである。

村長 十分に制度の内容を精査し、検討を進めたいと思う。

村政を問う

一般質問



渡部 節雄 議員

Q 今に繋ぐ村の伝統技を絶やしてはいけない。

問 我が村には、特筆すべき伝統技術があるが、残念ながら担い手が年々減っている。からむしの生産技術同様の人・物・金の面から伝統技術継承への援助を制度化していただけないか。

る人材の発掘に努めている。

村長 村では、地域人材育成事業として編み組細工等の生活工芸の技やからむし帽子づくりといった講習会を実施しているほか、からむし後継者育成協議会主催の地機講習会を実施し、後継者となり得

問 役場にも消耗品と称している原麻が2千6百万円弱あると思う。これを利用して原麻の値段を落として、広く一般に使いやすい値段にして、からむし加工技術の育成を図ってもらいたい。からむしの助成と同様にその他の伝統技術に目を向けてもらえないか。

村長 後継者の育成を前提に考えれば、村単独事業の地域人材育成

事業を活用してまいりたい。

Q 予算審議とは違つてきたアクティブシニア活動支援事業要綱

問 この要綱は、アクティブシニア活動支援事業説明会では変わっている。この変化の説明を予算審議時にはやられていない。これ、何故ですか。

村長 当初、予算編成時点で要綱改正を想定していなかった。なお、令和4年4月1日付で老人クラブ連合会を委託先として契約を締結している。

問 契約というのは双方が同意して締結に至るのであって、片方の都合だけで内容変更できるのか。

村長 この事業の在り方であるが、高齢者の

健康増進を図るために、あるいは生きがいづくりや仲間づくり、それから、社会参加の場を創出する事業を委託事業として実施する。そういう事業を起こしたいという団体に合致する団体があれば村が委託する、こういうスタンスである。

Q 再度問う、村全域のWi-Fi化の必要性とは

問 広報しようわによりますと、難易度が高いからこそ最優先に取り組んでいく。これ必要性は二の次で難易度重視の説明でありました。事業を進めるに当たっては、難易度より必要性を重く見るのは当然のことである。広報しようわの論理はおかしい。

村長 本村も、社会情勢の変化とともに、村民誰もがインターネットの利用ができる環境

を提供し、デジタル社会において誰一人取り残すことのないインフラとして無料で利用できる昭和村公共インフラWi-Fi整備を行うものである。

問 村全域のWi-Fi化といわれる公共インフラのWi-Fiとは区別してお話していただきたい。今現状、携帯電話が通じれば、村民の通信に対する満足度は私は100%も考えますが、いかがですか。

村長 今後の整備計画を携帯電話事業者4社に問い合わせておりますが、予定はないとの回答になっている。議員が提案した費用負担のことにしても、具体的な提案はされていない。情報通信分野の体制整備として、昭和村公共インフラWi-Fiを整備することとして取り組んでいる。

村政を問う

一般質問



栗城 敏郎 議員

Q 本村の教育行政について

問 新教育長の教育行政に取り組む考えなどについて方針を伺う。

教育長 地域全体が学びの場であり、全ての大人、地域、村民が教師であると同時に学びの当事者である。個人が持っている特性や技能、趣味を生かした学びを進めることによって学校教育と社会教育の融合を図ることになると考えている。

人と人が関わり、一緒に学び、一人一人が幸福な人生をつくっていきけるよう「てえらな

心」で心穏やかに不安なく暮らせる村づくりの実現に向けて全力で取り組んでまいる。

問 本村の小・中学校における重要課題、その対策や取組方、児童・生徒へのきめ細かな対応などについて、現時点で考える教育長の思いを伺いたい。

教育長 第1の重要課題は、優秀な熱意のある教職員の確保である。小・中学校ともに複式学級となり、県から配置されている教職員や事務職員が減員され、村が独自に複式解消の講師や事務職員を

雇用し、教育の質の確保に当たっている。

第2の重要課題は、特別な支援を必要とする児童・生徒への学習支援である。該当児童・生徒がよりよい学習環境の中で適切な指導を受けることは、本人にとって最も重要であると考えている。

村では、特別支援教育支援員を配置しており、日々の学習に当たっている。

優秀な熱意のある教職員及び特別支援教育に精通する教職員の確保のために、県教育委員会会への働きかけを行うとともに学習環境の整備にも力を入れていきたい。



Q からむし織体験生の宿舎について

問 第6次振興計画の中では、特に計画はないようだが、この際、新築も検討するべきではないかと考え、今後の対応について伺いたい。

村長 各所の修繕、屋根の張り替え、断熱材のはめこみなどを行っており、見た目ほど老朽化が著しいという状態ではないと認識をしている。そのため、当面は、必要に応じて修繕をしていきながら今ある施設を有効に活用したいと考えている。

なお、将来的には新築も含めていろいろな可能性を模索してみたい。

Q 一般質問での提言等における政策執行について

問 一般質問では様々な要望や提案、提言がなされる。それに対して行政では、質問の内容を精査、検討を行い答弁に至るのだと思うが、そのプロセスについて伺いたい。

村長 一般質問に関しては、議会終了後、村長、副村長、教育長及び全ての課長をメンバーとする答弁検証会を開き、質問に対する答弁の内容と提案や提言のあった内容について今後の政策にどのように反映できるか協議を行っている。それにより、実行できるものについては、事業化を目指すとともに、事業費の伴うものは、新年度予算や補正予算に計上している。

議案の審議

議案の議決結果

6月定例会で審議した議案と、その議決結果です。（審議した順に掲載。）

議 案 名	議決 結果	栗城 徳雄	青木 秀元	渡部 節雄	束原 源伯	馬場 栄三	栗城 敏郎	菅家 敏章	馬場 政之
工事請負変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	議長
昭和村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	欠	議長
専決処分の承認を求めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	欠	議長
令和4年度昭和村一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	議長
昭和村繰越明許費繰越計算書について	—	—	—	—	—	—	—	欠	—
株式会社奥会津昭和村振興公社経営状況報告について	—	—	—	—	—	—	—	欠	—
国に対し「刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書」の提出を求める陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	欠	議長
「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	欠	議長
大芦中組地内、中組防火水槽（消防用水槽）の改修整備についての要望	採択	○	○	○	○	○	○	欠	議長
【議員提出】「刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書」の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	議長
【議員提出】「『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	議長

※「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席、議長は議決に加わらないため議長採決以外は「議長」と表記。

意見書提出

議員提出議案の詳細です。

刑事訴訟法の再審規定（※再審法）の改正を求める意見書	再審制度が抱える二つの問題点、一つ、再審における証拠開示制度の確立、二つ、検察官の上訴制限は、無実の者を救済するための喫緊の課題であり法改正を求める必要があると考え、内閣総理大臣、法務大臣に対し意見書を提出しました。
『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	令和5年度以降も「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援に必要な財政措置を行い経済的に困窮している家庭の子供たちの就学に対し行き届いた支援が保証されることが必要であると考え、復興大臣、文部科学大臣、総務大臣、財務大臣に対し意見書を提出しました。

※「再審」の解説

再審とは、裁判で確定した判決（確定判決）について、一定の要件を満たす重大な理由がある場合に、再審理を行うこと。民事訴訟の場合には判決に不服がある側が再審の訴えや不服申立ができるが、刑事訴訟の場合には、有罪判決を受けた者の利益のためにしか行うことができない。

監査委員報告

8月2日～5日の4日間、令和3年度の決算審査を行いました。村の前年度事業の執行状況について、各課・委員会、財政援助団体及び出資団体より説明を受けました。



議案の審議

第3回議会臨時会の議決結果

5月17日に臨時会が開かれました。審議した議案とその議決結果です。

議案名	議決結果	栗城徳雄	青木秀元	渡部節雄	東原源伯	馬場栄三	栗城敏郎	菅家敏章	馬場政之
教育員会教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	議長
専決処分の承認を求めることについて 昭和村税条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	○	議長
専決処分の承認を求めることについて 令和3年度昭和村一般会計補正予算 (第13号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	議長
専決処分の承認を求めることについて 令和3年度昭和村国民健康保険 特別会計補正予算 (第5号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	議長
専決処分の承認を求めることについて 令和3年度昭和村介護保険 特別会計補正予算 (第1号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	議長
専決処分の承認を求めることについて 令和4年度昭和村一般会計補正予算 (第1号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	議長

※「○」は賛成、「×」は反対、議長は議決に加わらないため議長採決以外は「議長」と表記。

専決処分ってなに？

Q 「予算の専決処分の承認を求めること」とありますが、“専決処分”とは何ですか。

A 議会が議決または決定すべき予算や条例を、「緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がない」など特定の場合に限り、村長が議会に代わって処理することを言います。
専決処分した場合は次の議会で承認を得ることになります。



子供達の川遊び風景をレンズに納めました。夏休みの思い出と涼しさを皆さんにお届けします。

表紙写真について

議会活動を報告します

常任委員会の 行政調査報告

◎実施目的

地域の環境資源を
活用した街づくりと
子育て支援・教育及
び産業振興について

◎実施期日

7月4日～6日

◎調査先

北海道美瑛町

秩父別町

JA北いしかり

◎調査派遣議員

議員6人

・美瑛町 びえいちょう

「日本で最も美しい村」発祥の地・美瑛町の地形を変えず耕作している「びえいの丘」は斜面を利用しての良好な排水環境を持つ農業地帯であり、その景観は壮大な美しさを醸

し出していました。

美瑛町の人口は昭和34年の2万2千人から9千6百人に減少し、この問題があらゆる分野に影響を及ぼしているとの事で、そのため移住定住に取組んでおり、暮らしやすい街づくり、受入住宅環境の整備、農業をはじめとする産業の就労確保の支援、令和4年度から開始した奨学金返還支援事業による若者の定住化促進事業、そして移住された人をコーディネートインターに委嘱し、移住希望者を対象に体験宿泊を実施していた。本村も今年度から「空き家コンシェルジュ」制度を新設し移住定住に促進するとされており、期待したいです。

説明を受ける様子



・秩父別町 ちつぷべつちょう

北海道内は義務教育学校の移行が進んでおり、秩父別町も中学校校舎が、築45年を経過したことを契機に、小中施設分離型小中一貫校へ移行し、令和8年には施設一体型の義務教育学校が開設されるとする教育行政執行方針の説明を受けました。本村の目指す、小中

一貫校への貴重な調査となりました。子育て支援の町として開設されている「ベルパークちつぷべつ」内には屋内外遊戯場があり、キャンプ場・テニスコート・野球場など沢山の施設が集約されていて、家族が1日中遊べる環境となっています。

最後に総括すると、2町とも特筆すべきは「ふるさと納税」への取組みでありました。

1億円から5億円と高額であり、使い道も子育て支援から医療・観光・農業など幅広く、その返礼品も数多くあり、町の産業に直接結びつくものと考えられました。

(報告者)

総務厚生文教常任
委員会副委員長

青木秀元



「ベルパークちつぷべつ」 屋内遊戯施設



議会活動を報告します

会津若松地方 広域市町村圏 整備組合議員 の行政調査報 告

◎実施目的

消防施設及び廃棄物処理施設の先進地視察

◎実施期日

7月12日～14日

◎調査先

埼玉県さいたま市
春日部市
栃木県日光市
小山市
福島県磐梯町
◎調査派遣議員
広域議員18人

・さいたま市緑消防署

消防施設、児童センター、公民館の複合施設。施設の老朽化や幹



さいたま市緑消防署複合施設の児童センター

線道路からの機動性の向上により、現在地へ移転。公共施設の維持・改修コスト増加が予想され、財政不足が見込まれることから、施設の複合化やスペースの共有化を図り複合施設を整備。地域住民が安心して自由に利用できる「地域の居場所」としての施設であると感じた。

・小山市広域保健衛生 組合リサイクルセン ター

小山市・下野市・野木町・上三川町の四市町で構成され、合計人口が約28万3千人、12万3千7百世帯の不燃ごみ・粗大ごみ・びん・ペットボトル等を対象としたリサイクルセンター。コロナ禍によるごみ搬入の影響として、在宅勤務等の増加による家庭ごみが増加し、事業系のごみが減少しているとの事。ごみ減量化対策・リサイクルの啓発、食品ロスの削減など課題は会津地方と同様にあり、日頃からごみ減量を意識することが削減に繋がると、改めて実感した。



リサイクルセンター内部での分別説明

・磐梯町沼平第3最終 処分場整備事業

これまで、沼平第1、第2最終処分場（いずれも磐梯町）を整備し、焼却残灰、不燃物等の埋立を継続したところであるが、令和3年度中に、第2最終処分場の埋立が終了する見通しとなったところから、今後も適正かつ安定した埋立処分

を行うため、新たな最終処分場の整備を進めてきた。

第3最終処分場の埋立期間は、令和4年度から令和18年度の15年間で、焼却残灰、不燃物、川ざらい土砂等の埋立を行う。

説明を受ける様子



（報告者）

会津若松地方広域市町村圏整備組合

栗城徳雄

議会活動を報告します

6月議会現地調査

◎調査議員 7名

◎調査地

大芦地区中組地内中組防火水槽

◎調査目的

大芦区長より議会に要望があった中組防火水槽（消防用水槽）の改修整備について、議会開会中に現地調査を行い大芦区長より現地での説明を受けた。



両沼地方町村議会議員 交流会事業講演会



◎研修期日 7月8日

◎研修場所

柳津町つきみが丘町民センター

◎参加議員 7名

◎研修内容

「これからの政局・政治展望」
政治評論家の有馬晴海氏による
国政の動向・展望を解説

● 令和4年第3回定例会のお知らせ ●

令和4年第3回定例会は、9月9日から13日までの日程で予定されています。一般質問は12日の予定です。

ぜひ、傍聴においでください。

傍聴の際はマスクの着用をお願いいたします。

第3回定例会は、令和3年度の決算を認定する議会です。

編集後記

新型コロナウイルス感染症の脅威が、国内外共に人類を悩ましていた。目下第7波に突入したと報じられている。本村では、4回目のワクチン接種が始まった。同時に一人ひとり手指消毒・マスク着用など感染予防に努めて早期終息を願いたい。

ここ数年、中型動物から農地や農産物を守る電気柵の設置が、補助事業として進められてきた。今年は、動物被害の話題は聞かない。各地区団体での設置が功を奏した結果であるが、年末からの降雪量の多かった影響節もささやかれる。

（束原源伯）

編集委員

委員長 束原 源伯
副委員長 渡部 節雄
委員 菅家 敏章
馬場 政之